



特定非営利活動法人

きんたろう倶楽部 NEWS

きんたろう倶楽部・くれは山荘で実施した活動や講座などをお知らせします

2023年

7月号

6/11-7/10

富山市五福小学校5年生総合学習の支援



きんたろう倶楽部は、地元の富山市五福小学校の5年生の総合学習「発信！ふるさとの魅力とこれから～呉羽丘陵を探検しよう～」を支援しています。

今年は6月15日に、くれはNaviの6名が参加し、子どもたち71人と一緒に観察会を実施しました。子どもたちは事前に下見を行っており、例えば、呉羽の森の中にどうして寺や神社、お墓、石碑があるのか？などもいったん自分で調べ、それをもとにさらに質問を寄せてくれますので、理解も早いように感じました。

また、観察会では行き届かなかった質問等にお応えするため、6月19日にもふるさとの会と一緒に学校に向き出前授業を行っています。さらに秋にも実際の里山整備を体験する授業も予定されています。

総合学習は主体的に実践することができる能力や資質の育成を目的としています。冬にはこのことすべてを自分たちでまとめて保護者の方へも発表するとのことです。



里山整備を実施しています

6月14日はきんたろうの森、6月18日と7月9日はわくわくの森、6月21日～23日は富山市ファミリーパーク園内の竹林除伐、6月26日と7月5日は民地整備と森づくり整備を実施しています。

今年は竹が裏年の地域もあったようですが、場所によっては表年で、幼竹で利用されずに残った竹林も多くあります。竹は毎年生えてきますので、なかなか皆伐も難しいのですが、粘り強く作業をすすめています。

回くれは山荘卓話 呉羽丘陵の植物



7月1日、くれは山荘卓話第2回を開催しました。この講座は6回シリーズで呉羽丘陵に関わる最新の知見を学ぶ講座です。第2回の講師は佐藤卓氏（日本海植物研究所所長）で、最初に一緒に丘陵を散策し、植生の様子を観察したのち、講座では、薬膳デザートを頂きながら過去の呉羽丘陵の植生の推定から現在の植生の分布、今後の植生の未来などを紹介いただきました。参加者は17名でした。

第一生命の森づくりを支援しています



6月28日、第一生命の森づくりが開催され、きんたろう倶楽部も一緒に作業をしています。竹林の除伐にあわせ、この時期にしかできない、七夕用、流しそうめん用の竹の切り出しをおこないました。いずれも介護施設や保育園さんからの依頼とのことです。とても立派な竹で喜んでいただいたとお聞きしています。

その他の活動

- 6/16 ハーブ坂の除草等
- 7/3 月いちウォーク下見
- 7/3 とやま森の四季彩フォト大賞実行委員会
- 7/5 第一生命富山支社 14才の挑戦支援
- 7/8 月いちウォーク 72名
- 7/10 富山県への事業報告提出